ADBTIR BT IR Adapter Bluetooth(シリアル)通信仕様

Rev.1 2023.7.28

コマンド一覧 Bluetooth通信仕様(クラシック、BLEモード共通)

Bluetooth LE -デバイス名 RN4678-XXXX - サービスUUID 49535343-FE7D-4AE5-8FA9-9FAFD205E455 - キャラクタリスティックUUID 49535343-1E4D-4BD9-BA61-23C647249616

■本体に保存されている赤外線データの送信手順 1 赤外線送信指示コマンドを送信します。赤外線送信No.には、データが保存されている1~32の番号を設定します。

●赤外線送信指示コマンド(本体保存データを送信)

PC→赤外線リチコン送信コニット

送信コマンド	STY	CMD	赤外線送信No.	FTY	SHM
5パイト	0x02	0x31	1~32	0x03	atab-jaaratone
**					

赤外線リチコン送信コニット→PC

アンサ	STX	CMD	赤外線送信No.	アンサ	ETX	SUM
6バイト	0x02	0x32	1~32	2 2 040, AZ 040UM	0x03	STAD-JANTS TO SEE

- ■赤外畿アータを準備上ます。
 1 赤外総データを準備上ます。
 2 正 Remote Controller Advance Recv. CT eveアプリで、リモコンコードを「記録開始」ボタン、「記録停止」ボタンで記録し、「クリップボードにコピー」ボタンで表外総データを取得できます。
 2 赤外線データ書き込み開始指示コマンドを送信します。赤外線データサイズには、これから書き込む赤外線データのバイトサイズを設定します。最大赤外線データサイズ8000バイト。
 3 赤外線データ書き込み持示コマンドで赤外線データを送返し送信します。1で準備した赤外線データを充頭から順番に書き込みます。書き込み位置と書き込みサイズは4の倍数を指定します。
 4 赤外線データ送信指示コマンドで赤外線データを送信します。

- ■赤外畿データの書き込み&本体保存手順
 1 赤外線データを準備します。
 BT.IR Remote Controller Advance. Recv. CT.exeアブリで、リモコンコードを「記録開始」ボタン、「記録停止」ボタンで記録し、「クリップボードにコピー」ボタンで赤外線データを取得できます。
 BT.IR Remote Controller Advance. Recv. CT.exeアプリで、リモコンコードを「記録開始」ボタン、「記録停止」ボタンで記録し、「クリップボードにコピー」ボタンで赤外線データを取得できます。
 2 赤外線データ書き込み開始指示コマンドを送信します。赤外線データサイズには、これから書き込む赤外線データのバイトサイズを設定します。最大赤外線データサイズ800のバイト。
 3 赤外線データ書き込み指示コマンドで赤外線データを繰り返し送信します。1 て準備した赤外線データを先頭から順番に書き込みます。書き込み位置と書き込みサイズは4の倍数を指定します。
 4 赤外線データ保存指示コマンドで書き込んだ赤外線データを本体へ保存します。保存No.ICは、1~32の保存No.を指定します。

●赤外線データ書き込み開始指示コマンド

PC→赤外線リモコン送信ユニット

送信コマンド	STX	CMD		赤外線データサイズ		SUM
6バイト	0x02	0x61	Hi	Lo	0x03	376から437までの会計機

0x64 ** ** ** **

0x03

アンサ	STX	CMD	アンサ	ETX	SUM
5バイト	0x02	0x62	28 040, RE 04000	0x03	STED-LETTE TO STIME

●赤外線データ書き込み指示コマンド

PC→赤外線リモコン送信ユニット

送信コマンド	STX	CMD	書き込み位置	書き込み位置	書き込みサイズ	書き込みデータI	書き込みデータ2	書き込みデータ3	書き込みデータ4	書き込みデータ5	書き込みデータ6	書き込みデータ7	書き込みデータ8	書き込みデータ9	書き込みデータ10	書き込みデータ11	書き込みデータ12	ETX	SUM
19バイト	0x02	0x63	Hi	Lo	4,8,12	0xXX	0xXX	0xXX	0x03	27メカウミス下までの会計機									

キャ 幼リエー・ギ に		·DC										
	<u> </u>	770										
アンサ	STX	CMD	アンサ	FTX	SHM							

●赤外線データ送信指示コマンド

5バイト

0x02

DC→去が続けエコン洋信ューット

PU一亦外線リモコ.	<u> / 达16 ユー</u>	ット		
送信コマンド	STX	CMD	ETX	SUM
4バイト	0x02	0x65	0x03	STED-GEST#TED RENE

赤外線リモコン送信ユニット→PC

アンサ	STX	CMD	アンサ	ETX	SUM
5バイト	0x02	0x66	22 040, RE 0400F	0x03	STAD-JANTSTORDE

●赤外線データ保存指示コマンド

送信コマンド	STX	CMD	保存No.	赤外線データサイズ	赤外線データサイズ	ETX	SUM
フバイト	0x02	0x67	1~32	Hi	Lo	0x03	NUMBER TRANSPORTE

赤外線リチコン送信コニット→PC

アンサ	STX	CMD	アンサ	ETX	SUM
5バイト	0x02	0x68	22 to RE to Up	0x03	atab-jearg to give

■赤外線データの滑去手順 1 赤外線データ消去指示コマンドを送信します。消去No.には、1~32の消去する赤外線が保存されているNo.を指定します。

- ■赤外線データの読み込み&本体保存手順 1 赤外線データ記録開始指示コマンドを送信します。 2 リモコンの送信部を本製品の受信部に向け、記録したいリモコンのボタンを押します。 3 赤外線データ記録停止指示コマンドを送信します。 4 赤外線記録データ保存指示コマンドで書き込んだ赤外線データを本体へ保存します。保存No.には、1~32の保存No.を指定します。

●赤外線データ消去指示コマンド

PC→赤外線リモコ:	ン送信ユニ	ット			
送信コマンド	STX	CMD	消去No.	ETX	SUM
5バイト	0x02	0x51	1~32	0x03	eta-jantato en e

赤外線リ	LE-11.2	± <i>l</i> = ¬ -	- a. L r	20

アンサ	STX	CMD	アンサ	ETX	SUM
5バイト	0x02	0x52	EX NO. RE NAME	0x03	edeorettajdot

●赤外線データ記録開始指示コマンド

PC→赤外線リモコン送信ユニット

PU→亦外線リモコン达信ユーツト						
送信コマンド	STX	CMD	ETX	SUM		
4バイト	0x02	0x53	0x03	STED-GEST#TED RENE		

赤外線リモコン送信ユニット→PC

アンサ	STX	CMD	アンサ	ETX	SUM
5バイト	0x02	0x54	22 to RE to Up	0x03	ated-jeate to still

●赤外線データ記録停止指示コマンド

DC→去め続けエコン洋信ュニット

PU→亦タト稼りモコン达16ユーツト							
送信コマンド	STX	CMD	ETX	SUM			
4バイト	0x02	0x55	0x03	STED-GEST#TED RENE			

赤外線リモコン送信ユニット→PC

アンサ	STX	CMD	アンサ	ETX	SUM
5バイト	0x02	0x56	2 2 to 0, \$2 to 0,000	0x03	atabiants to ship

●赤外線記録データ保存指示コマンド

送信コマンド	STX	CMD	保存No.	ETX	SUM
5バイト	0x02	0x57	1~32	0x03	XTXD-jaxrato SDB

赤外線リモコン送信ユニット→PC

アンサ	STX	CM	
E 12 / L	002	05	

アンサ	STX	CMD	アンサ	ETX	SUM
5バイト	0x02	0x58	22 tot, \$2 totaps	0x03	atab-jastatatena